



カタログNO.336b

医療機器承認番号20600BZZ00961000

医家向

Range of Motion-Exercise Air Glove

ROMOVER

能動型手用他動運動訓練装置 ロムーバー ROM-100A



診療報酬適用商品

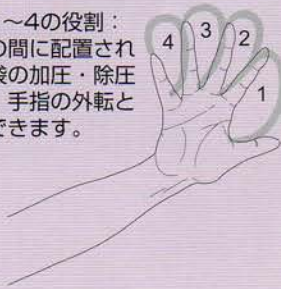


ROMOVER

ロムーバーは空気圧を応用して、中枢神経障害を起因とする手指の痙攣麻痺、拘縮麻痺を予防・改善するための治療器です。空気袋を律動的に加圧・除圧することによって、機能障害をおこした手指や手関節の外転— 伸展 — 背屈運動を繰り返し行なうことができます。



空気袋1～4の役割：
各手指の間に配置された空気袋の加圧・除圧により、手指の外転と伸展ができます。



空気袋5～8の役割：
手掌側の空気袋の加圧・除圧により、手指関節、手関節の伸展—背屈ができます。



これらの空気袋1～8は、同時に加圧と除圧が行なわれます。



* グローブに加える圧力は圧力計を見ながら設定できます。(最低60mmHg 最高210mmHg)

治療効果

中枢神経障害による麻痺手関節・手指関節の拘縮の予防。
 中枢神経障害による麻痺手関節・手指関節の拘縮の軽減および除去。
 中枢神経障害による麻痺手関節・手指関節の痙性の進行の予防。
 中枢神経障害による麻痺手関節・手指関節の痙性の減弱。

臨床効果

(資料提供：秋田県立脳血管研究センター、金沢赤十字病院、恵寿総合病院、公立能登総合病院、黎明郷リハビリテーション病院)

●関節拘縮改善度と効果判定

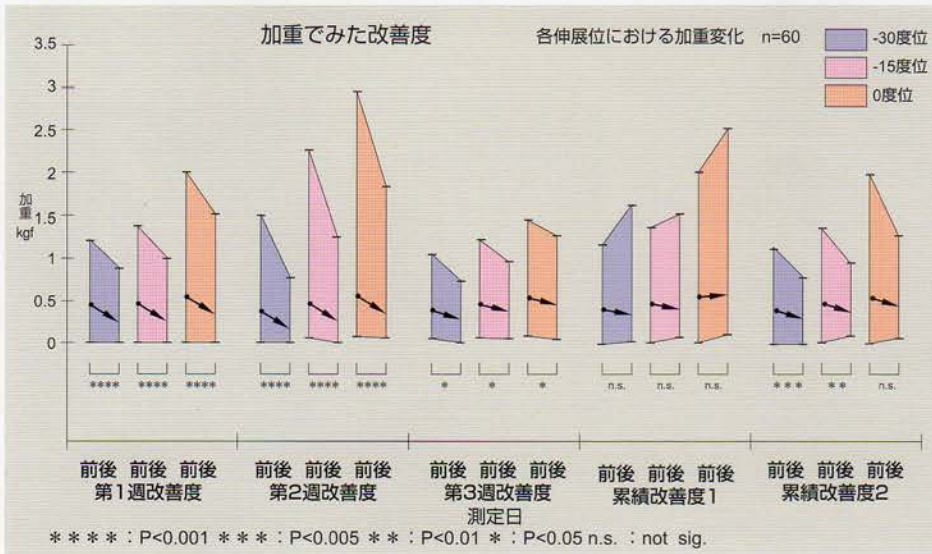
比較項目	手関節	第II指		第III指		第IV指		第V指	
		MP	PIP	MP	PIP	MP	PIP	MP	PIP
第1週週間改善度	68.30%	56.70%	50.00%	60.00%	61.70%	56.70%	65.00%	48.30%	63.30%
	****	****	****	****	****	****	****	****	****
第2週週間改善度	55.00%	46.70%	41.70%	48.30%	55.00%	51.70%	56.70%	40.00%	58.30%
	****	****	****	****	****	****	****	****	****
第3週週間改善度	55.00%	46.70%	45.00%	53.30%	60.00%	53.30%	61.70%	43.30%	60.00%
	****	****	****	****	****	****	****	****	****
累積改善度1	63.30%	55.00%	35.00%	53.30%	40.00%	54.20%	55.00%	41.70%	60.00%
	****	****	*	****	****	****	****	****	****
累積改善度2	71.70%	68.30%	53.30%	65.00%	63.30%	66.70%	68.30%	55.00%	70.00%
	****	****	****	****	****	****	****	****	****

**** : P<0.001 *** : P<0.005 ** : P<0.01 * : P<0.05 上段は改善を示した症例比率(n=60) 下段はT検定の結果を示す。

●拘縮測定



●痙性の改善度の効果判定

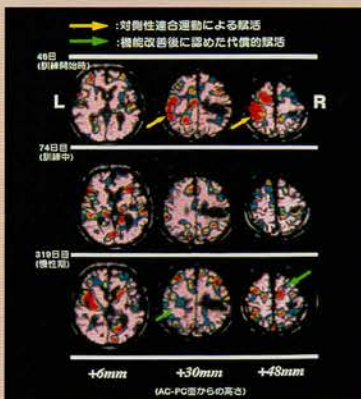


●痙性測定



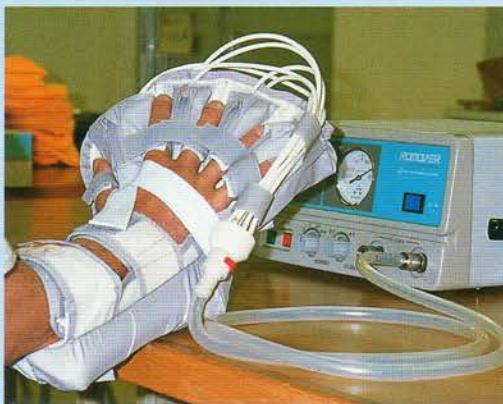
●随意運動の賦活はポジトロンCT(PET)でも確認されています。

(資料提供 秋田県立脳血管研究センター 佐山一郎先生)



62歳男性。左被殻出血による右片麻痺患者。発症1カ月後より機能訓練を開始した。右上肢については全く随意性なく、拘縮予防と随意性促進を目的に自動助運動をロムバーを用いて実施した。写真は、訓練開始時(上段)、その1カ月後(中段)、および退院後(下段)の患肢(右手)に対するロムバー使用での自動助運動による機能的脳賦活部位を示す。方法は、 $H_2^{15}O$ 静注法を用いたポジトロンエミッションCT(PET)機能賦活測定による。運動負荷により安静状態から10~20%以上血流が増加した部位をMRI軸断層画面上に表示。血流増加程度は、青→赤のスペクトル変化にしたがって大となるように表示。画面左側は大脳右側、画面右側は大脳左側を示す。MRI画像上、左半球に見える脳実質欠損部は血腫による脳実質損傷部を示す。初回測定時には、対側性連合運動により健側半球の賦活(黄矢印)が主に認められたが、訓練中の第2回測定では、連合運動は消失している。更に慢性期の第3回測定では、血腫による脳損傷部位と対称的な右半球の手の運動領域、および左半球の帯状回に新たな代償的賦活を認める(緑矢印)。本例では、視覚的代償で右手の使用は実用レベルまで回復した。

■臨床例



■応用使用例



グローブ加圧状態で、ホースを切り離すことによって、スタティックスプリントとして使用できます。
(この場合、圧力は患者様に合わせて設定できます。)

■仕様 <診療報酬(外来管理加算42点)が適用されます。>

グローブ (Sサイズは別売付属品)

サイズ 大(Lと表示)、小(Sと表示) サイズ毎に右・左

本体

圧力設定範囲	8～28kPa(60～210mmHg) 無段階設定可
時間設定範囲	0～99分(デジタル式)
加圧設定時間	加圧:10、20、30秒、連続の4段階切替 除圧:10秒一定
圧力計	アナログ方式
回数表示	0～297(デジタル式)
空気取出口	2ヶ所(2人同時使用可能)
エアホース	シリコンホース2本、内径8mm、長さ1.5m
電源	AC100V、50/60Hz、59/49VA
寸法	330(幅)×155(高さ)×300(奥行)mm
重量	8.5kg

クラス分類: II (管理医療機器) 特定保守: 該当

1.本機は医家向けですので、使用に際しては医師の処方が必要です。

2.本機の取扱者は医師、作業療法士、理学療法士、看護師です。

■グローブとエアホースは別売りがあります。

◆ご使用前に必ず取扱説明書をお読みになり、安全にご使用ください。◆本カタログに記載の仕様および内容は2009年5月現在のものです。予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご用命は:



L



S (別売付属品)

メド産業株式会社

本社 〒146-0081 東京都大田区仲池上 2-9-4
TEL03(5748)5521(代表) FAX03(3754)0258
大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北 2-10-10
TEL06(6976)3271(代表) FAX06(6976)3841

「メドホームページ」を開発し、製品に関する様々な情報をご案内しております。 (お客様ご相談窓口) メド産業株式会社
ホームページ www.medo.co.jp フリーダイヤル 0120-265521
受付時間: AM9:00～PM5:00 (月～金)

※本カタログの無断複写を固くお断りします。